

〓 往来交流を4年ぶりに再開! 〓

シンガポール 少年少女交流事業

札幌市では、世界の人々との交流を通して、豊かな国際感覚を身に付けた青少年を育成するため、子どもの海外ホームステイ事業を実施しています。

シンガポール共和国とは、昭和63年度から相互交流を行っています。

令和5年8月3日～8月17日の2週間、札幌市内の中学2年生12名をシンガポール共和国へ派遣しました。



▲教育省語学センターの英語レッスン



▲伝統的なバティックを体験



▲独立記念日を祝した記念式典に出席



▲ホストファミリーに感謝を伝えました

現地では、同い年のバディ宅にホームステイをしながら、シンガポール教育省への表敬訪問やMOELC(教育省語学センター)における特別英語レッスン、現地中学校への体験入学を実施。東南アジアの伝統文化であるバティック(ろうけつ染め)体験や、シンガポールの市内視察も行い、バディやホストファミリーなどと交流して親睦を深めながら、シンガポールの多様性や札幌との違いを肌で感じる事ができた2週間となりました。

来年5月下旬にはシンガポール団員を札幌で受け入れます。

知っていますか? 病気を抱える子どもが安心して過ごせる居場所

こどもホスピス

みなさんは「こどもホスピス」を知っていますか?

大人の「ホスピス」は末期がん患者などの緩和ケアなどが中心なのに対し、「こどもホスピス」は命を脅かす病気や障がいを抱えると子どもとその家族が安心して遊んだり、学んだりできる居場所のこと。

治療中心の生活である子どもとその家族は社会からも孤立しがちであることから、病院と自宅の中間的な位置づけの施設として重要性が増している施設です。

全国では、大阪市、横浜市でこどもホスピスが開設されており、北海道をはじめとして、東京、福岡、宮城など、全国でこどもホスピス設立を目指したプロジェクトが進められています。

国でも、全国にこどもホスピスを広げようと、支援に向けた検討を開始しました。



△こどもホスピスパネル展の様子

札幌市では、広く市民のみなさんに「こどもホスピス」について広く知ってもらうため、令和5年11月4日(土)～11月9日(木)に札幌市駅前通り地下歩行空間(チ・カ・ホ)にて、「こどもホスピスパネル展」を子どもの権利せりゅう・ポスター展と同時に開催しました。

札幌市は、今後も、こどもホスピスづくりの意義を広め、子どもたちの笑顔が輝くよう、支援の輪の拡大に努めていきます。

発行

札幌市子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課
〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目 大通バスセンタービル1号館3階
電話 011-211-2942 ファックス 011-211-2943

札幌市公式HP:「子どもの権利」のページ



Eメール

kodomo.kenri@city.sapporo.jp



令和5年(2023年)12月発行



子どもにとって大切な権利
・安心して生きる
・自分らしく生きる
・豊かに育つ
・参加する

子どもがきらりと輝くまちに

子どもの権利 ニュース

第29号

令和5年12月発行



ミニさっぽろ

こどものまちミニさっぽろ2023

札幌市子どもの権利条例で定める「豊かに育つ権利」を保障するため、様々な体験機会を提供する。それが、こどものまち「ミニさっぽろ」です。

令和5年9月30日(土)、10月1日(日)の2日間にわたって、4年ぶりに「ミニさっぽろ2023」が開催されました!

2日間で2,618人が来場し、大盛況に終わったミニさっぽろをレポートします!

こどもたちの 笑顔あふれた2日間

こどものまち「ミニさっぽろ2023」は、「ミニさっぽろ市」という仮定の街で職業体験を行うことのできる体験型のイベント。

札幌市内及び近郊の小学3、4年生が職業体験や消費体験を通して、働くことの楽しさや大変さを身をもって経験し、社会の仕組みを学びます。

「ミニさっぽろ市」には保護者は入場できず、できる限りスタッフも手を貸しません。

子どもたちが自ら考え決め、学校や

普段の生活では体験できない「働く楽しさや給料を得る喜び」「社会に参加する充実感」を得ることが、このイベントの最大の魅力です。

会場には、建設機械オペレーターや建築士などの建設ゾーン、消防署などの官公庁ゾーン、ピッツァ職人や自動車整備士などの商店街ゾーン、銀行員や視能訓練士などのオフィスゾーン、保育士やモデルを体験できるカルチャーゾーンの5つのゾーンに全部で49のブースが展開。子どもたちはお仕事情報誌を参考にしながら、会社(お店)に就職し、ドレー



という通貨でお給料をもらい、買い物や食事をしたりして楽しみました。

9月30日(土)には、秋元札幌市長も会場を訪れ、子どもたちがお仕事に励む様子を見学。参加者をサポートしてくれた小学5・6年生の「子どもボランティア」に、市長から記念品を授与しました。

イベントに参加した子どもたちからは、たくさんお仕事を体験できて楽しかった!との声が聞かれ、働く楽しさを味わい、満足した子どもたちの笑顔あふれた2日間となりました。

こども まんなか



応援サポーター宣言!

札幌市は、こども家庭庁の「こどもまんなか社会」の実現に向けた取組に賛同し、令和5年9月30日(土)ミニさっぽろ2023において、出展・協賛企業のみなさまとともに、「こどもま



んなか応援サポーター宣言」を行いました! 今後も子どもたちが健やかに成長できるよう、子どもにやさしいまちづくりを進めていきます。

こどもまんなか応援サポーターとは

こどもたちのために何がもっとよいことを常に考え、こどもたちが健やかで幸せに成長できるような「こどもまんなか社会」の実現に向け、社会全体で取り組むことに賛同し、応援してくれる個人、企業、団体のことで、こども家庭庁が進める事業です。詳しくはこども家庭庁「こどもまんなかアクション」のページをご覧ください。

<https://www.cfa.go.jp/policies/kodomo-mannaka/>

令和5年度「さっぽろ子どもの権利の日」事業

せんりゅう・ポスター 入賞作品決定!

札幌市では、子どもが毎日を幸せに過ごすことができるまちを目指して、子どもの権利条例の中で、毎年11月20日を「さっぽろ子どもの権利の日」とし、子どもが参加する事業の実施などを通して、子どもの権利の普及啓発に取り組んでいます。

その取り組みの一環として、札幌市内の子どもたちに「子どもの権利」について考えてもらいたいと願い、「子どもの権利」をテーマとしたせんりゅうとポスター作品を毎年募集しています。

今年度も、幼稚園児から高校生まで、せんりゅう・ポスター合わせておよそ770作品となるたくさんの応募をいただきました!

応募作品の中から選考委員会を経て、せんりゅう部門：最優秀賞1作品、優秀賞6作品、奨励賞20作品、ポスター部門：最優秀賞1作品、優秀賞4作品、奨励賞9作品が入選作品として選ばれました。

今年は、個性や多様性といった「自分らしく生きる権利」に関する作品が多かったほか、子どもの権利の大切さや子どもの声を聞いてほしいといった作品も多く見られ、子どもの権利の認識が広まっているとともに、子どもたちの意識の高まりも実感することができました。

入選作品は札幌市公式ホームページでも紹介していますので、ぜひご覧ください。

せんりゅう・ポスター 最優秀賞作品

せんりゅう部門



最優秀賞

「わたしだけ？」
それは素敵な
きみの色

札幌市立北都中学校3年
竹内 琴音 さん

ポスター部門



最優秀賞



ひとりひとりの個性 大切に育てる社会

札幌市立資生館小学校4年
縄 乃々香 さん

優秀賞以上の作品は、子どもの権利啓発カレンダー2024年に掲載して、学校などに配布します!

子どもの権利 せんりゅう・ポスター展

せんりゅう・ポスター入選作品は、毎年展示会を開催し、作品を通して子どもの権利の大切さを伝える啓発活動に活用しています。

子どもたちの作品を通して、多くの人々に子どもの権利について知ってもらふ機会となるよう、今年度

も、札幌駅前通地下歩行空間(チカホ)、アリオ札幌、札幌市役所地下2階において入選作品の展示会を実施しました。

子どもたちが作成した色鮮やかなポスター作品や、心打たれるせんりゅう作品に多くの市民の方が足を止め、じっくり作品を見てくださいました。

札幌市では、子どもたち一人ひとりが安心して暮らし、健やかに成長していくために、これからもみんなで子どもの権利について考え、子どもの権利を大切にしていける取組を進めていきます。

せんりゅう・ ポスター 優秀賞作品



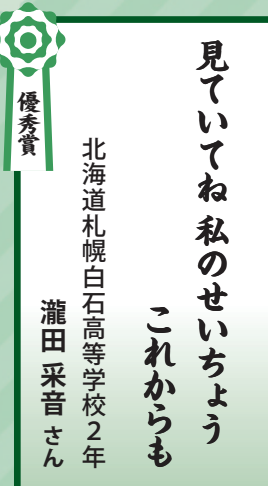
未来を選ぶ
札幌市立札幌北中学校2年
大向 深月 さん



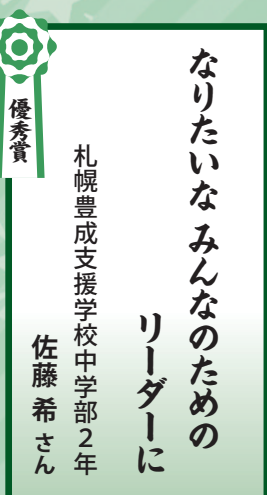
自分色でいよう
北海道札幌稲雲高等学校3年
安原 悠翔 さん



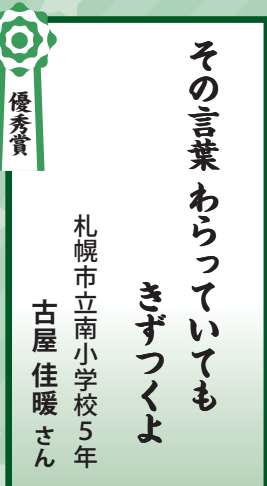
北海道札幌白石高等学校2年
藤田 未侑 さん



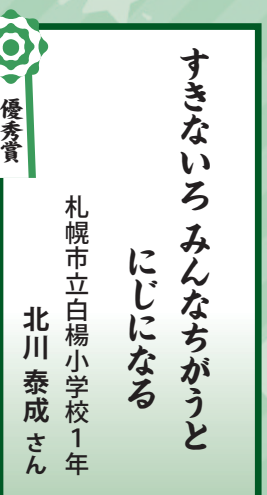
北海道札幌白石高等学校2年
瀧田 采音 さん



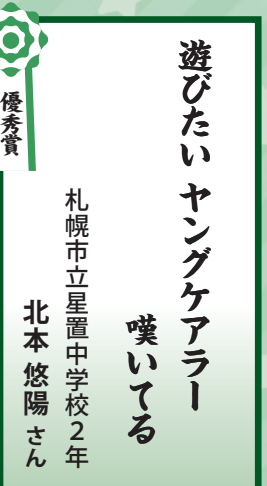
札幌豊成支援学校中学部2年
佐藤 希 さん



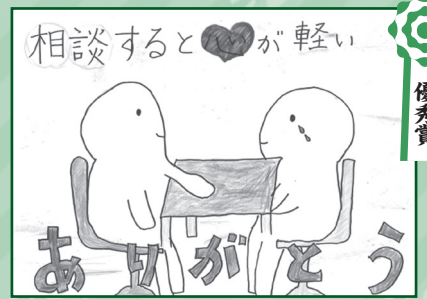
札幌市立南小学校5年
古屋 佳暖 さん



札幌市立白楊小学校1年
北川 泰成 さん



札幌市立星置中学校2年
北本 悠陽 さん



相談すると心が軽い ありがとう
札幌市立明園小学校5年
牧野 琴羽 さん



自分の気持ちを大切に
札幌市立太平小学校6年
久下 絢乃 さん



11月4日(土)～9日(木) 札幌駅前地下歩行空間(チカホ)



11月16日(木)～23日(木祝) アリオ札幌